

12-4-7
122号

職工諸君に告ぐ

當會社は永年の間諸君と共に互に信頼し最も圓滿に事業をやつて來ました將來も一層親密に協力して行きたいと思つて居りました處過般來工場の秩序を紊し工事の進捗を阻害する行動に出づる者がありましたから其まゝ黙認し難く已むを得ず三名を解雇しました然るに機械工場は突然怠業より罷工状態に陥り或一部の者より要求書の提出がありましたから到底作業の繼續出來ないものと認め誠に遺憾ながら休業することにしました去二十六日要求提出者と會見し詳しく其趣旨を聴取り又當會社の考を一應説明して置きました尙茲に諸君一般に對し會社の意のある所を申述べ十分に御了解を得たいと思ひます。

當會社は諸君の待遇方法につき絶えず考究して居りますから諸君の要求あるなしに拘らず改良すべき點は改良し時勢に順應する施設をする積りであります。

諸君は我國經濟界の現状がどうなつて居るか又世界的産業の競争が如何に激しいものであるかは既に新聞又は目前の事實に於て十分承知のことと思ひます此未曾有の不景氣と競争との爲め我々同業者中には或は廢業し或は工場を閉鎖し縮少し頻々として就業者を解雇し慘憺たる境遇にあるもの多々ありますが當會社は此間に於て極力仕事の吸収に努め注成品減少せる時は仕入品を作り損益に拘らず工場の維持を圖つて居りましたから今日迄事業縮少等の爲め一人の解雇者を出したことをなきは當會社の誇とする所であると共に會社當局者の苦心如何に甚大なるかを察する事が出來ると思ひます當會社は又營業不振の折柄に拘らず諸君の収入減少せざる様に努めて居ります現に日本銀行の調査に依りて見るも諸君の實收賃金は當地方機械工の上位になつて居りますから會社現在の状態として決して他より非難せらるゝ如き待遇をして居らぬと思ひます然し當會社は之を以て満足するものにあらず常に諸君の収入増加と幸福増進の方法を講究して居ります。

解雇手當については内規もあつて相當の手當を支給して居ります之は世間普通のものに對して敢て不十分とは考へられませぬ過日解雇せる者に支給せる手當に依つても略推知することが出來ると思ひます。

當會社共濟規定は救濟事項中最も疾病及死亡給與に重きを置きたるが爲め其支出は此項目に於て一番多額を占めて居ります此點は他會社の規定に優ることも劣つて居らぬと信じます而して會員の出金額が割合に少きに拘らず今日迄規定通り支給することを得ましたのは畢竟會社よりの補給金と永年間に亘り繰越せる資金の利子收入あるが爲めであります諸君は共濟會毎期の決算報告(別表の通り)で御承知の通り現在以上に給與額を増加するのは到底困難であります尤も以前より考量中の點もありませんから十分調査の上追々改正する積りであります。

過般解雇せられたる者は前述の通り工場の秩序を紊し工事の進捗を阻害する行動あるを以て實は社則違反に依り解雇處分にすべき處殊更會社の都合に依る解雇とし應分の手當を支給することにしましたのは事を穩便ならしめんが爲めの微意に出たのであります夫れ故令更復職等は断じ